

# マリンピア沖洲人工海浜 環境保全プロジェクト ～地域みんなで守る海浜環境～

## ファーストステージ みんなで作ろうルイスハンミョウの保全エリア

★日時 平成22年3月13日(土) 午前10時から 小雨決行

★場所 マリンピア沖洲人工海浜 現地集合

(駐車場所は現地でご案内いたします。)

★作業内容 ルイスハンミョウ幼虫の生息エリアを竹とロープで囲う  
簡単な作業を行います。

※ 雨具が必要な場合、各自ご用意ください。

※ 軍手や長靴をご用意していただける方は、お願いいたします。

※ 天候が危ぶまれるときは、

前日(3月12日)午後5時から午後7時までの間に下記まで  
ご連絡ください。実施するかどうかお知らせいたします。

マリンピア沖洲人工海浜は、マリンピア沖洲第2期事業において計画され、

①防災機能 ②親水機能 ③ルイスハンミョウ生息地の代償機能を合わせ持つ海浜として整備いたしました。

3月15日の一般開放に向け、人の海浜利用と環境の保全との両立という課題に向き合う必要があります。

環境の保全というと堅苦しいと思われる方もいらっしゃると思いますが、現状を見て、知っていただくことから始まります。

第一歩として、「みんな」が「ずっと」この海浜を気持ちよく使うことができるよう、取り組みましょう！

より多くの地域の方、関心をお持ちの方のご参加をお待ちしております。

ルイスハンミョウの幼虫は、陸と海の境界付近に棲んでいます。

人が潮干狩りなどで海浜を利用するとき、ルイスハンミョウの幼虫の巣穴の上を通ります。

人は、無意識のうちに巣穴を踏んでしましますが、この影響について解らない点はあるものの、卵や小さい幼虫では死んでしまうおそれがあります。

誰もルイスハンミョウの巣穴を踏んでやろうとは思っていないはずです。

そこで、皆様にご協力をいただき、幼虫の生息エリアに竹とロープで保全エリアを設置し、人の通行可能な箇所を設け、人の海浜利用による影響を低減させようと考えています。

この浜をご利用されるとき、決められた通路を通して浜に出ていただくことだけでも、この浜の環境保全に大いに貢献していることとなります。

この海浜を利用する人の心の中に少しでもルイスハンミョウのことをとどめていただければと思います。

今後、シンポジウムや海浜の自然観察会を企画し、もっと身近にマリンピア沖洲人工海浜のことを知っていただきたいと思っています。

徳島県土整備部運輸政策総局港湾空港企画課  
担当：TEL：088-621-2660(大塚)